



みつくら



《 輸入大豆 》

○18年産米国大豆作付意向面積、1%減の8,898万Aと頭打ち - 米農務省

米農務省はこのほど18年産米国農作物の作付意向調査を発表しました。それによると大豆の作付意向面積は前年比1%減の8,898万Aと9,000万Aを超えた17年産から頭打ち傾向がうかがえます。

数値が発表された31州のうち15州で前年を下回っており、主要州ではアイオワ州で2%減、ミネソタ州で3%減、カンザス州やオハイオ州で5%減となっています。

一方で最も面積が大きいイリノイ州は前年並みで、ノースダコタ州も前年並み、インディアナ州では3%増となっています。



《 トピックス 》

○米中貿易摩擦で米国産大豆に大幅関税を発表

中国財政部は4月4日、米国が原産地の大豆などの農産品に対して25%の関税をかけると発表しました。特筆すべきは、発表前日に中国は2018年の重点的な財政施策として、「強農恵農（農業を強化し、農村に恵みを）」政策を発表したことです。

東北三省（遼寧、吉林、黒竜江）と内モンゴルで、トウモロコシと大豆の生産者に対する補助金制度が設けられ、大豆の補助金はトウモロコシよりも高く設定されるとのことです。

一方では、米国産大豆の関税を上げ、もう一方では国内の大豆生産を後押しするということで、米中間の貿易の駆け引きの中で、大豆という切り札を切った中国の本気度がうかがえます。

中国は近年、米国産大豆の最大の輸入国であり、比率も年々上昇していました。中国国家统计局によると2010年には2,359万トンだった米国産大豆の輸入量は、2017年には3,285万トンに増加。2017年の米国産大豆の輸出量は中国向けが57%を占めました。

今回の一連の騒動でシカゴ相場が乱高下するなど世界中で影響は広がっており、今後中国産大豆の価格が上昇する可能性も高く、日本への影響も懸念されています。

○ミツカン、納豆10品を6月から10~20%値上げ

ミツカンは2日、納豆商品10品の価格改定を6月1日から行うことを発表しました。

同社では、人件費を含む製造コストの高騰を吸収するべく努力を重ねてきたが、企業努力では吸収しきれない厳しい状況となっている。引き続き品質の維持・向上に努めながらも、安心・安全な商品を安定的に供給するために、納豆10品を6月から10~20%値上げすることを発表しました。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくうら



《 国産大豆 》

○平成29年産国産大豆入札情報

このほど日本特産農産物協会は平成29年産大豆の3月の入札結果を発表しました。

それによると、上場数量9,188トンで、落札数量が2,512トン、落札率は27%という結果となりました。平均落札価格は、60kg/8,142円となり、前月から60kg/262円値下がりしました。

普通大豆の銘柄別では、北海道とよまさり大粒は7,649円と前月から219円下落、スズマル小粒は8,500円と1,216円値下がりしました。

今後の入札は実需者が新穀の確保を急いでいないこともあり、4月の入札も3月並みで推移するのではないのでしょうか。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
17年 12月	3,883 t	921 t	24%
18年 1月	8,297 t	2,742 t	33%
18年 2月	9,877 t	2,585 t	26%
18年 3月	9,188 t	2,512 t	27%
合計	31,245 t	8,760 t	28%



《 大阪豆腐組合 実演会開催 》

3月25日(日)に大阪で大阪府豆腐油揚商工組合主催の製造実演会がとり行われました。

青年部を主体に多くの職人さんが豆腐製造の技術をお披露目し、業界の底上げを願った。実演会は当初『これまで積み上げてきた技術を他人に見せるなんて!』

と、批判の声もあったそうですが、今では『美味しい豆腐を皆で作って消費者に喜んで頂こう』という志の職人さんが多く集い世間から注目を集めています。

ミヤギシロメの品質比較も合わせて行われ、そんな志高き職人さんの心を掴んだ産地はJA栗っこ(志波姫地区)。

多くの職人さんの支持を得た格好となりました。

他にもJAみどりの(岸ヶ森生産組合)のミヤギシロメも好評で、参加した豆腐マイスターさんからは『うまい、甘い』と絶賛の声が聴かれました。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>